玉川髙島屋S･C

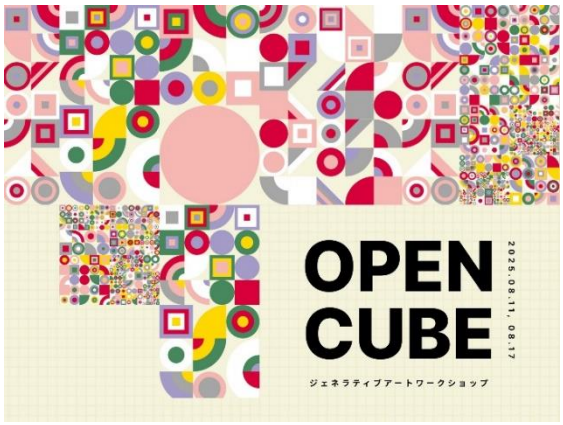
PRESS RELEASE
報道関係者各位

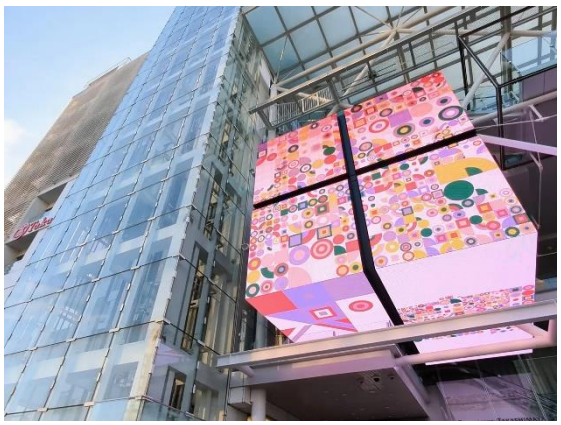
2025 年 6 月 12 日(木)
東神開発株式会社

【玉川髙島屋 S･C】 地域とつながる夏の特別企画

今春リニューアルした LED キューブ連動のアート体験や親子で学ぶ環境教育ワークショップを実施

玉川髙島屋ショッピングセンター（運営：東神開発株式会社／所在地：東京都世田谷区／以下、玉川髙島屋 S・C）では、2025 年 7 月下旬より、今春リニューアルした南館 LED キューブやアトリウムガーデン、リサイクルステーションと連動して、 “まちと呼応する”をテーマに、夏休み期間を通じて地域とのつながりを感じられる各種イベントを実施いたします。





▲南館 LED キューブ

玉川髙島屋 S・C では、地域とのつながりを大切にした取り組みを重ねてきました。この夏は、南館アトリウムガーデンのリニューアルおよび LED キューブの常設化から、“まちと呼応する”空間としてさらなる賑わいと交流を創出することを目指しています。今年は、子どもたちの夏休み期間にあわせ、教育的要素も含む体験型コンテンツを充実させることで、一人ひとりの記憶に残る夏の学びと創造の場を創出します。それに伴い、ワークショップを複数開催予定となっております。

8 月 2 日(土)、10 日(日)には、多摩美術大学との協力により実現した、アートワークショップを行います。彫刻家・勝木杏吏さんの指導のもと、親子で金属アート作品「花のつぼみ」を制作。制作した「花のつぼみ」は、アトリウムガーデン内のガーデンテラスに設置される木をモチーフとした彫刻作品の一部として使用されます。さらに、 8 月 11 日(月・祝)と 17 日(日)に行う「Open Cube」ワークショップでは、南館ファサードに設置された大型 LED キューブに実際に投映するアートデザインのアイデアをディスカッションする体験型プログラムを実施します。

その他、7 月下旬には、親子で“ごみ”をテーマに学び、話し合うことで、生活の中での意識と行動を変えていくことを目的とした環境教育プログラムを実施します。プログラム内では、世界や日本のごみ問題に触れるとともに、玉川髙島屋 S・C で取り組むリサイクルステーションの仕組みやサステナブルな活動を、実際の現場で体験していただきます。

玉川髙島屋S･C

★ワークショップ概要

１．多摩美術大学と一緒に、親子で玉川髙島屋Ｓ・Ｃを彩る「金属アート“花のつぼみ”」をつくるワークショップ

▲南館アトリウムガーデン

多摩美術大学大学院出身の彫刻家･勝木杏吏さんと金属で花のつぼみをつくるワークショップ。つくりあげたつぼみは玉川髙島屋 S・C 南館アトリウムガーデンのガーデンテラスに設置する３つの彫刻作品の一部となって展示されます。

多摩美術大学の専門的な工房でアルミ鋳造を体験する 1 日目と、その金属をたまがわ LOOP でピカピカに磨き上げる 2 日目の、2 部構成のワークショップです。ご自分だけのつぼみを手に、「いつか花咲く日」を想いながら玉川の街を散策しませんか？

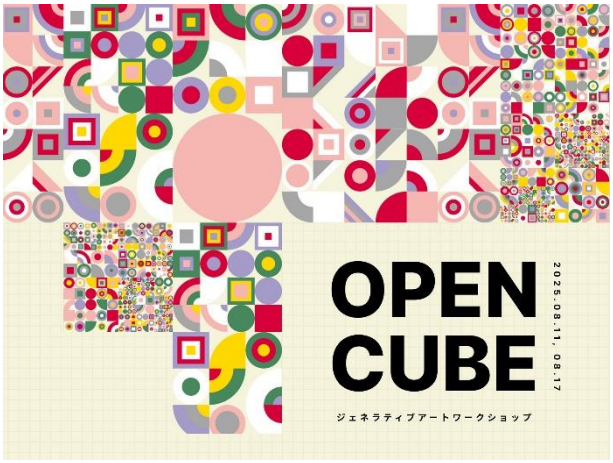
【開催日時】
午前の回：８月２日(土) ＆８月 10 日(日) 10:30～12:30
午後の回：８月２日(土) ＆８月 10 日(日) 14:30～16:30
※本ワークショップは、２部開催のため両日共ご参加ください
【開催場所】多摩美術大学八王子キャンパス／たまがわ LOOP
【 価　格 】2,200 円　先着各 16 組 32 名
【参加条件】小学 3 年生から 6 年生のお子様
※保護者の方とペアでの親子参加
【協　　力】多摩美術大学
【予約サイト】 午前の回：たまがわ LOOP
午後の回：たまがわ LOOP
※事前にたまがわ LOOP への会員登録が必要です。

【講師】彫刻家　勝木 杏吏

2015 年に多摩美術大学大学院を修了。主に金属を用いた作品をつくる。
美術教育の仕事に携わりながら、野外彫刻や壁掛け彫刻を手掛け、
並行して個展やグループ展を重ね、制作活動を続けている。
近年は、金属の表面を磨いた後に独自の手法で藍色に輝かせた“藍染めシリーズ”を中心に発表している。

玉川髙島屋S·C

2．Open Cube（ジェネラティブアートワークショップ）



玉川髙島屋 S・C 南館の LED キューブに表示する作品を作るワークショップです。コンピュータのアルゴリズムによって生成されるアートのジャンルである「ジェネラティブアート」を、LED キューブに最適化した形で制作することを目指します。キューブに綺麗に表示される作品の作り方やアイデアをディスカッションする「制作パート」と、出来上がった作品を実際にキューブに表示し、フィードバックをし合う「発表パート」の 2 部構成で行います。

【開催日時】 8 月 11 日(月・祝)　13:00～17:00
　　8 月 17 日(日)　　13:00～17:00
※本ワークショップは、2 部開催のため両日共ご参加ください
【開催場所】たまがわ LOOP
【 価　格 】3,000 円　　先着 15 名
【参加条件】JavaScript でジェネラティブアートの制作ができる方
【予約サイト】 たまがわ LOOP
※事前にたまがわ LOOP への会員登録が必要です。

▲LED キューブ

【主催者】アートキュレーション・システム設計／ NEORT 株式会社

コンピューターテクノロジーを駆使した新しいアートのためのプラットフォームを提供するスタートアップ。2022 年 4 月には Digital Art / Media Art 特化の展示空間「NEORT++」が馬喰町にて開廊。オンラインとオフラインを行き来しながら新しいアートの体験構築を目指す。

NEORT

【講師】アーティスト／ 高尾俊介

アーティスト、ジェネラティブアート振興財団代表理事。2019 年より日記のように毎日プログラムコードを公開する活動として、デイリーコーディングを実践。
2021 年 NFT アートプロジェクト「Generativemasks」を発表。1 万点の生成される仮面の NFT が世界的に注目を集め、1 万個が完売した。このアーティスト収益からジェネラティブアート振興財団を設立し、作家活動と並行して普及活動に従事している。

玉川髙島屋S·C

★親子で学ぶ環境教育「Futako Earth 教室」～二子玉川から地球の未来を考える親子プログラム～

▲リサイクルステーション

▲Depart de Loop Port
（デパート デ ループ ポート）

親子で“ごみ”をテーマに学び、話し合うことで、生活の中での意識と行動を変えていくことを目的とした環境教育プログラムです。プログラム内では、世界や日本のごみ問題に触れるとともに、玉川髙島屋 S・C で取り組むリサイクルの仕組みやサステナブルな活動を、実際の現場で体験していただきます。講師は、環境教育やサステナビリティ分野に専門性を持つ Earth Company が担当。親子で一緒に「今日からできること」を考えるワークショップを通じて、社会課題を自分ごととして捉えるきっかけを提供します。地域での実践、家庭での継続的な取り組みへとつなげる学びの場として、多くのご参加をお待ちしています。

【開催日時】7 月 26 日(土) 14:00～16:00
【開催場所】たまがわ LOOP および館内施設
（リサイクルステーション・デパートデループポート）
【 価　格 】お子様 1 人につき 1,100 円　先着 8 組
【参加条件】小学 4 年生から 6 年生のお子様＋保護者 1 名
【予約サイト】たまがわ LOOP
※事前にたまがわ LOOP への会員登録が必要です。

[リサイクルステーションとは]
玉川髙島屋 S・C では、SDGs に取り組む活動の一つとして循環型社会の実現を目指し、開業初期に設置した地下 2 階のごみ分別施設を 50 年ぶりに「リサイクルステーション」として 2024 年 11 月にリニューアルしました。
[デパートデループポートとは]
ご不要になった衣料品や雑貨を回収する拠点です。回収後の行き先を想像しながら、ご自身で“循環のかたち”を選択することができる、“参加型”のリサイクルポートです。

※ご取材のご希望ございましたらお気軽にお申しつけください

玉川髙島屋S·C

【玉川髙島屋Ｓ・Ｃ　SDGS の取り組み】

玉川髙島屋Ｓ・Ｃは、二子玉川から豊かな街づくりを目指して、SDGs という言葉が広まる前から、地域の皆様と共にさまざまな活動を通じて持続可能な社会の実現を目指してきました。

ショッピングセンターを「過ごす場・集う場」として、単なる商業施設にとどまらず、サステナビリティの象徴として地域の人々や自然と共生するコミュニティ空間を創り上げています。 これからも“循環型社会のターミナル”として進化し続け、次世代に向けた持続可能な未来を見据えて成長を続けてまいります。

https://tamagawa-takashimayasc-sdgs.com/

【玉川髙島屋Ｓ・Ｃについて】

名 称 ：玉川髙島屋Ｓ・Ｃ

所 在 地：東京都世田谷区玉川３−17−1

公式サイト：https://www.takashimaya.co.jp/tamagawa/sc/

所有・運営 ：東神開発株式会社